



*The Way
to Nursing*

School Guide

入校案内
2026



専門実践教育訓練講座指定校 社会人入試制度あり



三友堂看護専門学校

1学年定員40名(男女) / 修業年限3年



心と心のコミュニケーション それが看護への道です

今、看護への道を目指し、開いたばかりの小さな芽。そんなあなた達がこれから学ぶのは、真の“看護の心”です。

看護をすることは、患者さんと心からのコミュニケーションをとること、深い信頼関係を結ぶことです。

大切なのは心と心のふれあい。人との結びつきがいのちを助け、生きる力の源となる。

常に温かいまなざしを持ち、心と心で会話すること。

看護の道はここから始まります。



三友堂看護専門学校

学校長 仁科盛之



校章

三友堂看護専門学校は、明治45年7月に看護婦講習所として開設し、以来数度の組織改革を経て昭和57年4月に現在の姿となりました。この長い歴史の中で、私どもは一貫した教育方針を掲げて教育にあたり、多くの卒業生たちを送り出して参りました。これからの社会現象のニーズに応じて看護師に求められる能力や役割も益々幅が拡大しております。しかし、いつの時代にも看護に必要とされる最も基本となるもの、それは信頼関係です。人間を愛し、誠意を持って接する態度こそ本来の看護の姿であるとともに、自らを成長させてくれるでしょう。みなさんが、社会人としての良識と専門的な知識、そして技術を、仲間とともに学び、習得するために、よりよい環境とカリキュラムを用意しています。

七宝紺青の地に白をあしらひ金の枠どりをほどこす。中心に雪の結晶六花を置き雪国の看護文化を象徴する。それを囲んで紅花色に三友堂看護専門学校の頭文字を金字に彫り込む。三方に開く桜の花弁は、生命の尊重を基盤とする看護の知識・技術（アート）・情意の均衡ある伸展を希求する。また、これらを取り巻く二つの輪は地域社会と保健医療の円陣を意味し、それを連結する三つの灯は、信・望・愛を表わす。

看護学生の24h一日

現役入学



1年 I・Nさん

山形市の自宅から電車通学
課題は学校で終わらせて移動中は
アプリを活用し国家試験問題を解いています。
帰宅後のランニングが日課となっています。

入学前に想像していたこととの
ギャップはありますか？

看護学校は看護に関する勉強のみと思っていたが、体育の授業があったり、毎日のホームルームや委員会活動など高校の延長のようで驚きました。その分クラスでの仲が深まりやすく、日々仲間と助け合いながら過ごしています。

6:00	7:00	8:20	9:00	10:40	12:10	13:10	14:50	16:20	19:00	20:00	23:00	23:10
起床、朝食	自転車で学校へ 7:15 山形駅発 8:01 米沢駅着	学校に到着	1コマ目 講義&グループワーク (小児看護学概論 「新生児・乳児の成長・発達について」)	2コマ目 基礎看護学方法論Ⅳ(環境活動と休息) (ベッドメイキング)実習室にて演習	昼休み	3コマ目 心理学(臨床心理学) 大人の発達障害について講義	4コマ目 市営体育館へ移動 保健体育(バドミントン)	授業終了 掃除	帰宅 夕食 夕食前にランニング	自由時間	明日の準備	就寝

社会人入学



2年 T・Rさん

高島町の自宅から車で通学
(2人の保育園児を子育て中のお母さん)
母としても1人の女性としても自立して
強く生きていきたい、誰かの役に立つ
仕事がしたいという思いから
入学を決めました。
平日が忙しい分、休日は子どもを連れて
公園やお出かけなど、子どもと一緒に
楽しんでいます。

5:30	6:30	7:30	8:15	9:00	12:10
起床、家事・子どもの準備	朝食	自宅を車で出発 保育園へ	学校に到着	1~2コマ目 母性看護学方法論Ⅲ (新生児の看護技術)抱っこ、 全身の観察、バイタルサイン測定 実習室にて演習	昼休み

本学の歩み

明治 19年	(1886)	三友舎を現在地座頭町3411番地に起こし医業を開始
明治 43年 11月	(1910)	三友堂病院と組織を改正
明治 45年	7月 (1912)	看護婦講習所を設置し看護教育を開始
大正	9年 10月 (1920)	山形県より看護婦講習所の指定を受く
昭和	8年 4月 (1933)	看護婦養成所と改称
昭和 25年	1月 (1950)	財団法人三友堂病院と組織を改正
昭和 29年	4月 (1954)	財団法人三友堂病院付属看護婦養成所と改称、校舎を北寺町西の町へ移転
昭和 31年	4月 (1956)	財団法人三友堂病院付属看護学院と改称
昭和 54年	4月 (1979)	高等看護学院設立準備を開始
昭和 54年 12月	(1979)	県より移管された旧ろう学校寄宿舎を高等看護学院校舎として改築開始
昭和 55年	4月 (1980)	財団法人三友堂病院付属看護学院の生徒募集中止
昭和 55年	4月 (1980)	高等看護学院設立準備室を設置
昭和 55年	5月 (1980)	校舎改築完成し設立準備室を城北2-3-2に移転
昭和 56年 12月	(1981)	厚生大臣より財団法人三友堂病院高等看護学院の許可を受く
昭和 57年	4月 (1982)	財団法人三友堂病院高等看護学院事業開始
昭和 59年 12月	(1984)	財団法人三友堂病院看護専門学校と改称
昭和 60年	3月 (1985)	第一期生15名卒業
平成	2年 4月 (1990)	教育課程改正により改正カリキュラムによる教育開始
平成	7年 4月 (1995)	米沢市中央7丁目5番3-1号に新校舎新築移転 学生定員を男女合わせて45名とする 推薦入学制実施 文部大臣認可により専門士の称号付与
平成	9年 4月 (1997)	教育課程改正により改正カリキュラムによる教育開始 学生定員を男女合わせて40名とする
平成 13年	4月 (2001)	社会人入学制実施
平成 14年	1月 (2002)	保健婦助産婦看護婦法改正により「看護婦」の名称が「看護師」と改正
平成 25年	4月 (2013)	三友堂看護専門学校と校名変更
平成 27年	4月 (2015)	専門実践教育訓練講座指定校となる
令和	4年 4月 (2022)	教育課程改正により改正カリキュラムによる教育開始
令和	5年 11月 (2023)	三友堂病院 新築移転(米沢市福田町)
令和	6年 2月 (2024)	三友堂介護医療院 開院(米沢市成島町) 三友堂クリニック併設

学校行事カレンダー

4月	〔学校行事〕 ●入学式(1年) ●ガイダンス	〔学生行事〕 ●新入生歓迎会
5月	〔学校行事〕 ●定期健康診断	〔学生行事〕 ●学生自治会総会 ●県内看護学生・親睦会
6月	〔学校行事〕 ●研修旅行(3年)	
7月	〔学校行事〕 ●夏期休暇 ●オープンキャンパス	
8月	〔学校行事〕 ●解剖学実習 ●看護研究発表会(3年)	
9月	〔学校行事〕 ●戴帽式(2年) ●前期終了	
10月	〔学校行事〕 ●オープンキャンパス ●防災訓練	〔学生行事〕 ●体育祭 ●三看祭
12月	〔学校行事〕 ●冬期休暇	
1月		〔学生行事〕 ●成人を祝う会
2月	〔学校行事〕 ●国家試験壮行会(3年) ●看護師国家試験	
3月	〔学校行事〕 ●卒業式(3年) ●学年末休暇 ●後期終了	〔学生行事〕 ●卒業生を送る会

Q 勉強時間の確保はどのようにしていますか？

子どもが就寝した後か早朝、また授業の空きコマや長期休暇中を利用して勉強しています。たくさんの不安を抱え入学しましたが、出来ないところは周囲に助けってもらって忙しいながらも充実した毎日を過ごしています。

13:10	14:50	16:20	17:00	17:30	18:00	22:00	24:00
3コマ目 成人看護学方法論Ⅳ (がんの痛み・痛みのある方への看護について)講義	4コマ目 基礎看護学方法論Ⅶ (静脈内採血の基礎知識) グループワーク	授業終了 掃除	下校 子どものお迎え	帰宅 夕食準備	夕食・だらん	課題学習 明日の準備	就寝

現役入学



3年 O・Yくん

白鷹町の自宅から車で通学
自宅から通学でき、実習が
置賜だけで行えることが
学校選びの決め手になりました。
休日は趣味のサッカー観戦に
よく行きます。

Q 男子学生の割合が少ないですがクラスの雰囲気はいかがですか？

男女関係なくアットホームで雰囲気は良いと思います。孤立することはありません。入学すれば同じ夢を目指す仲間たちがいるので支え合いながらやっていけると 생각합니다。

5:50	6:40	8:30	16:00	16:30	19:00	20:00~	21:00	23:00
起床	自宅を車で出発 運転の合間におにぎりやパンなどで朝食	臨地実習開始 (米沢市立病院) 学校で学んだ知識や技術をともに看護師指導のもと、状態に合わせた看護を実践していきます。	実習終了	学校へ戻り記録作成	帰宅 夕食	自由時間	調べ学習・国試対策	就寝

■ 看護師国家試験合格率（過去5年間）

年 度	令和6年度 114回	令和5年度 113回	令和4年度 112回	令和3年度 111回	令和2年度 110回
本校合格率	100%	94.4% 新卒合格率 100%	95.6% 新卒合格率 97.7%	93.1% 新卒合格率 100%	92.3% 新卒合格率 94.6%
全国平均	90.1%	87.8%	90.8%	91.3%	90.4%

※新卒合格率は新規卒業者のみの合格率です。本校合格率には既卒者も含まれています。

■ 卒業生進路状況（過去5年間）

県 内

- 三友堂病院
- 公立置賜総合病院
- 公立高島病院
- 山形大学医学部附属病院
- 篠田総合病院
- 北村山公立病院
- 矢吹クリニック
- 米沢市立病院
- 特定医療法人舟山病院
- みゆき会病院
- 東北中央病院
- 至誠堂総合病院
- 本間病院
- 国立病院機構米沢病院
- 公徳会佐藤病院
- 山形市立病院済生館
- 山形済生病院
- 小白川至誠堂病院
- 特別養護老人ホームそよ風の森

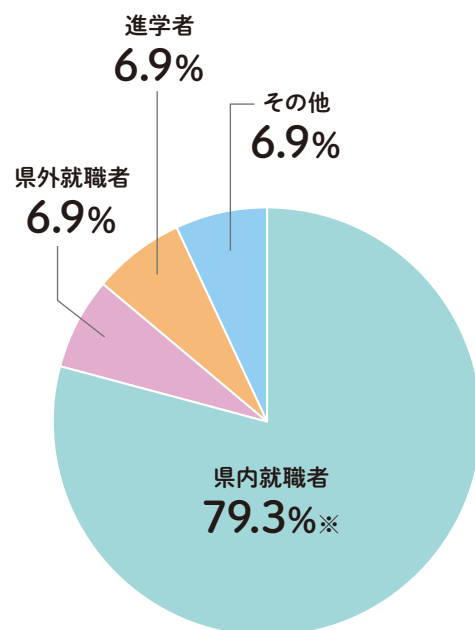
県 外

- 仙台厚生病院
- 福島県立医科大学附属病院
- 戸田中央総合病院
- 仙台徳洲会病院
- 医療生協さいたま協同病院
- 成田赤十字病院
- 金上病院
- 川崎協同病院
- 札幌南一条病院

進 学

- 山形厚生看護学校(助産学科)
- 栃木県立衛生福祉大学校(保健学科)
- 仙台医療センター附属仙台看護助産学校

■ 就職および進学状況（令和6年度）



※内置賜地区65.5%
村山地区13.8%

■ 卒業時取得資格

- 看護師国家試験受験資格
- 養護教諭養成課程受験資格
- 看護専門士
- 保健師・助産師学校受験資格
- 大学編入受験資格

■ 実習施設一覧

Point

置賜地区内で
臨床実習可能

- 特別養護老人ホーム 成島園
- 特別養護老人ホーム サンファミリア米沢
- 興道東部保育園
- 興道こども園どんぐり
- 興道南部保育園
- 興道北部保育園
- プチハウス
- 塩井保育園
- 米沢中央保育園
- 米沢市健康課すやかセンター

- 三友堂病院
- 三友堂訪問看護ステーション
- 米沢市立病院

- 川西町健康子育て課
- 高島町健康長寿課 げんき館
- 公徳会佐藤病院
- 公徳会米沢こころの病院
- 公徳会トータルヘルスクリニック
- 米沢市地域包括支援センター
- 米沢市社会福祉協議会 地域包括支援センター
- 成島園地域包括支援センター
- おいたまの郷 地域包括支援センター
- サンファミリア米沢 地域包括支援センター



高齢者生活援助実習



保育園実習

この3年間で目指すプロフェッショナルへの道

令和4年度より新カリキュラムが施行となりました

Step.1

基礎分野

Step.2

専門基礎分野

Step.3

専門分野

卒業

国家試験へ

Step.1

基礎分野



〔人間と生活・社会の理解〕〔科学的思考の基盤〕について学習する科目を設定しています。

看護師になるためには、幅広いものの見方や考え方を培い、人間理解の視野を広げるために健康で豊かな心を養うことが大切です。また、情報化社会へ対応できるように科学的に考えることや情報通信技術（ICT）の基礎的能力も求められます。これらを受けて、『情報処理Ⅰ』『教育心理学』『統計学』を新設しました。従来の科目も継続して学習することで、専門基礎分野および専門分野の基盤に繋がると考えます。

基礎分野の学習では、人間に対する愛情と知識に対する好奇心を深め、感性を磨いていくことで、患者さんを尊重し、心の動きを受け止めた看護を学ぶ土台になることでしょう。



Step.2

専門基礎分野



〔人体の構造と機能〕〔疾病の成り立ちと回復の促進〕〔健康支援と社会保障制度〕について学習する科目を設定しています。

看護を学ぶ上で基礎となる分野です。〔人体の構造と機能〕では、身体の仕組みや機能を学ぶとともに、日常生活行動の視点から、それらを理解することで看護の根拠に繋がることがを学習します。そのために『看護形態機能学』を新設しました。〔疾病の成り立ちと回復の促進〕では、身体の仕組みや機能が障害される原因・誘因、治療や処置・検査など、看護を提供するために必要とされる基礎的な知識を学びます。〔健康支援と社会保障制度〕では、人間を生活者としてとらえ、適切な支援を提供できるように保健医療福祉について学びます。



Step.3

専門分野



〔基礎看護学〕〔地域・在宅看護論〕〔成人看護学〕〔老年看護学〕〔小児看護学〕〔母性看護学〕〔精神看護学〕〔看護の統合と実践〕〔臨地実習〕について学習する科目を設定しています。

看護は年齢・性別・生活の場を問わず、あらゆる場面で必要とされます。具体的に看護を受ける対象の理解や技術を含めた看護の方法を学ぶのが専門分野です。すべての看護学に通じる看護の基礎となる基礎看護学、療養の場で看護を提供することを学ぶ地域・在宅看護論、発達段階から見た母性・小児・成人・老年の対象の理解と看護の方法を学ぶ成人看護学・老年看護学・母性看護学・小児看護学、精神看護の対象である人間の理解と看護の方法を学ぶ精神看護学、臨床看護実践能力を高めるための看護の統合と実践で成り立っています。

教室で学習したことを立体的に学ぶのが臨地実習です。実習の体験を通して適切な看護について理解を深めると同時に、それぞれの分野で学習したことを統合する分野です。



■ 学習の進度

	一年次	二年次	三年次
講義 86単位 (2070時間)	基礎分野		14単位(345時間)
	専門基礎分野		24単位(540時間)
	専門分野		48単位(1185時間)
臨地実習 23単位 (1035時間)	専門分野 1単位(45時間)	専門分野 3単位(135時間)	専門分野 19単位(855時間)

国家試験

教育方針

1 教育理念

三友堂看護専門学校は、山形県南地域(置賜地域)唯一の看護学校として、地域住民の健康の支援者として活躍できる質の高い看護師を育成することを責務としている。

人間を愛し、誠意をもって接することのできる職業的適応性を身につけた豊かな人間を育成する。そして、科学的根拠に基づいた知識・技術を用い、人間の健康生活を支援することができる基礎的な看護実践能力を育成する。

また、社会の要請に対応して看護の役割を認識し、看護学の発展を通じて保健医療福祉の向上に共同して貢献できる能力を培う。

2 教育目的

看護師になるための基礎的専門教育を行って、知識・技術・態度・価値を培うと同時に、有能な社会人としての人間的成熟をはかることを目的とするものである。

そして、人々の健康問題に関わって保健医療福祉のチームメンバーとして活動し、公共の福祉に貢献できる人材となるよう援助する。

3 教育目標

- 1) 専門知識・技術・態度を習得して、職業的適応性を身につけた豊かな人間形成を養う。
- 2) 看護の対象である人間を、身体的・精神的・社会的に統合された存在としてとらえるとともに、生活者として理解できる能力を養う。
- 3) 対象に合わせた看護を提供するために、看護師としての人間関係を形成するコミュニケーション能力を養う。
- 4) 倫理に基づいた看護を実践できる基礎的能力を養う。
- 5) 科学的根拠に基づいた看護の実践に必要な臨床判断を行うための基礎的能力を養う。
- 6) 人々の健康の保持増進、疾病の予防、健康や障がいの状態に応じて看護を実践する基礎的能力を養う。
- 7) 人々が社会資源を活用できるように、保健・医療・福祉制度を理解し、多職種と連携・協働しながら看護を提供する基礎的能力を養う。
- 8) 専門職業人としての自覚と責任をもち、最新知識・技術を学び続ける主体的な学習姿勢を養う。

カリキュラム (令和6年度)

3年間の履修単位 109単位(3,105時間)

Step.1 基礎分野			
科 目		単位	時間
科学的思考の基礎	化学	1	30
	論理学	1	30
	英語	1	30
	情報処理I	1	15
	情報処理II	1	15
	統計学	1	15
人間生活・社会の理解	英会話	1	30
	心理学	1	30
	社会学	1	30
	教育心理学	1	15
	教育学	1	30
	人間関係論	1	30
	保健体育	2	45
計		14	345

Step.2 専門基礎分野			
科 目		単位	時間
人体の構造と機能	解剖学	2	45
	生理学I	1	30
	生理学II	1	30
	看護形態機能学	1	15
	生化学	1	30
疾病の成り立ちと回復の促進	健康栄養学	1	15
	病理学	1	30
	病態生理学I(呼吸器・循環器)	1	30
	病態生理学II(消化器・内分泌・代謝)	1	30
	病態生理学III(血液・腎・泌尿器)	1	30
	病態生理学IV(脳神経・運動器)	1	30
	病態生理学V(感覚器、免疫アレルギー、感染症)	1	30
	病態生理学VI(外科疾患)	1	15
	微生物学	2	45
	薬理学	1	30
健康支援と社会保障制度	臨床薬理学	1	15
	保健医療論	1	15
	臨床栄養学	1	15
	社会福祉学I	1	15
	社会福祉学II	1	15
	公衆衛生学	1	15
関係法規		1	15
計		24	540

Step.3 専門分野			
科 目		単位	時間
基礎看護学	基礎看護学概論	1	30
	基礎看護学方法論I(技術概論、事故防止、感染防止)	1	30
	基礎看護学方法論II(コミュニケーション)	1	15
	基礎看護学方法論III(身体計測、バイタルサイン)	1	15
	基礎看護学方法論IV(環境、活動と休息)	1	30
	基礎看護学方法論V(食事、排泄)	1	30
	基礎看護学方法論VI(清潔、衣生活)	1	30
	基礎看護学方法論VII(診察・検査、与薬)	2	45
	基礎看護学方法論VIII(治療・処置 救急救命)	1	30
	基礎看護学方法論IX(看護過程I)	1	15
	基礎看護学方法論IX(看護過程II)	1	15
	臨床看護(主要症状看護、フィジカルアセスメント)	1	30
	看護技術統合演習	1	15
	地域在宅看護論	1	15
地域在宅看護論	家族看護	1	15
	地域・在宅看護概論	1	30
	地域・在宅看護方法論I	2	45
	地域・在宅看護方法論II	1	15
	成人看護学概論	1	30
成人看護学	成人看護学方法論I	2	60
	成人看護学方法論II	2	60
	成人看護学方法論III	1	30
	成人看護学方法論IV	1	15
	老年看護学概論	1	30
老年看護学	老年看護学方法論I	1	30
	老年看護学方法論II	1	30
	老年看護学方法論III	1	15
	小児看護学概論	1	30
小児看護学	小児看護学方法論I	1	30
	小児看護学方法論II	1	15
	小児看護学方法論III	1	30
母性看護学	母性看護学概論	1	30
	母性看護学方法論I	1	15
	母性看護学方法論II	1	30
	母性看護学方法論III	1	30
精神看護学	精神看護学概論	1	30
	精神看護学方法論I	1	15
	精神看護学方法論II	2	45
	看護管理	1	30
看護の統合と実践	看護研究	1	30
	災害看護と国際看護	1	15
	医療安全	1	30
	臨床看護の実践	1	30
	基礎看護学実習I	1	45
	基礎看護学実習II	1	45
	基礎看護学実習III	2	90
	暮らしの場で展開される看護実習	1	45
	地域の暮らしを支える看護実習	1	45
	高齢者生活援助実習	2	90
	慢性期の看護	2	90
	回復期の看護	2	90
	急性期の看護	2	90
	緩和ケア病棟	1	45
臨床実習	小児看護学実習	2	90
	母性看護学実習	2	90
	精神看護学実習	2	90
	総合実習	2	90
計		71	2220

授業時間

1時限目	9:00 ~ 10:30
2時限目	10:40 ~ 12:10
3時限目	13:10 ~ 14:40
4時限目	14:50 ~ 16:20

※土・日・祝日は休みです。
※行事等がある場合は代休があります。



看護学校を卒業して、 現在看護師として活躍されている先輩達の **体験談** です。



VOICE
1

第41期生
令和6年度卒業
鈴木 陽奈



3年間の学校生活を通して、看護師に必要な専門的知識だけでなく、チーム医療の重要性や社会人としての礼儀・基礎的な能力を学び、培うことができました。

授業では先生や医師・認定看護師など外部講師の方々が分かりやすく丁寧に教えてくださいました。実習では患者様との関わり方やケアの優先順位などに悩むこともありましたが、先生方や臨床指導者のサポートを受け、根拠を踏まえた看護実践ができるようになりました。

特待生制度があることで学費負担が軽減され、安心して学び続けることができるのも三友堂看護専門学校の強みだと思います。

看護学校での3年間は決して楽しいことばかりではないと思います。しかし、同じ夢を持つ仲間や支えてくださる先生方と学ぶ3年間はとても充実し、自身を成長させることができると思います。



VOICE
2

第40期生
令和5年度卒業
高橋 夢



学校生活を振り返ると、多くの学びや経験を通して、大きく成長することができたと思います。講義や演習ではより専門的かつ臨床で求められる知識や技術を学ぶことができました。私は、育児と勉強を両立するために日々優先順位を考えて生活してきました。育児をしながらの実習と学習は決して楽ではありませんでしたが、一日一日たくさんの学びがありました。

実習では、患者様一人一人の個性に合った看護を提供することはとても難しかったけれど、患者様からの「ありがとう」という言葉に何度も勇気づけられました。困ったときは、先生や仲間の力を借りて乗り越えてきました。大変なこともありましたが、同じ目標を持った仲間と支え合い、共に充実した看護学生生活を送ることができました。

看護学校での生活は楽しいことだけではなく、大変なこともあると思いますが、看護の道に進もうとしている皆さんにとって充実した3年間になると思います。



VOICE
3

第39期生
令和4年度卒業
齋藤 明香里



三年間の学生生活を振り返ると、辛いこともありましたが、それ以上に楽しいことや嬉しいことがたくさんありました。特に、臨地実習で受け持ちさせていただいた患者さんからの「あなたはきっと素敵な看護師になれる」という言葉は今の私の原動力になっています。

私達はコロナ禍に入学したこともあり、授業の変更や病院での実習が学内の実習に変わるなど不安を感じることも多々ありました。しかし、どんな時でも臨機応変に対応してくださる先生方や支えてくれる仲間のおかげで、看護師という夢を叶えることができました。

看護学校での三年間は決して楽しいことだけではないと思います。しかし、同じ目標を持つ仲間や学生に寄り添ってくださる先生方と過ごす三年間はかけがえない思い出になると思います。三友堂看護専門学校で同じ目標を持つ仲間と共に看護を学び、一日一日を大切に看護師になれるように頑張ってください。



VOICE
4

第38期生
令和3年度卒業
須貝 麻美



私は以前、介護職として働いていました。日々利用者様と関わるなかで、より良いケアができるよう医療の知識と技術を身に付けたいと考え看護の道を志しました。

入学当初は、子育てと勉強の両立、年齢の違いなど不安でいっぱいでしたが、家族の理解と協力を得られ、同じ社会人経験者や子育てをしながら入学した仲間がいたため、不安は徐々になくなっていました。座学だけでなく、実習や実技演習では辛く苦しい日々もありましたが、同じ目標を持った仲間が「私達なら大丈夫」とその度に励まし共に乗り越えてきました。そして、先生方は心身ともにフォローし支えてくれました。

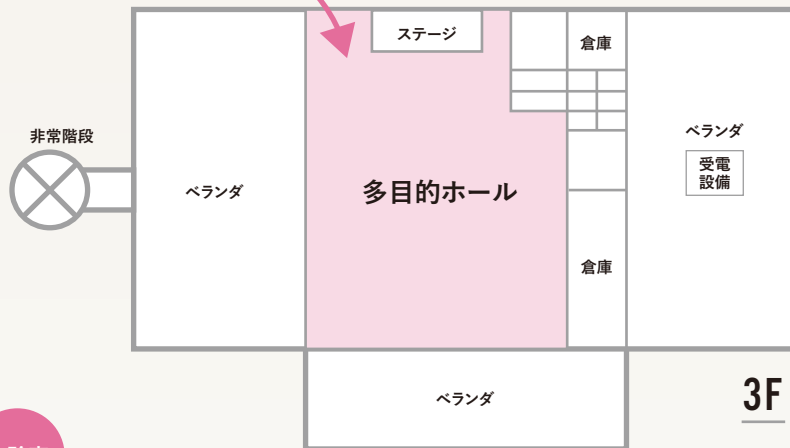
私は三友堂病院の特待生制度を利用し、また専門実践教育訓練講座指定校であるため経済的な負担を軽減し、学業に専念することができました。社会人入学を考える際、経済的な心配も不安の一因となりましたが、制度を利用し同じ志を持つ仲間と出会えたこの学校で看護師という夢を叶えることができました。



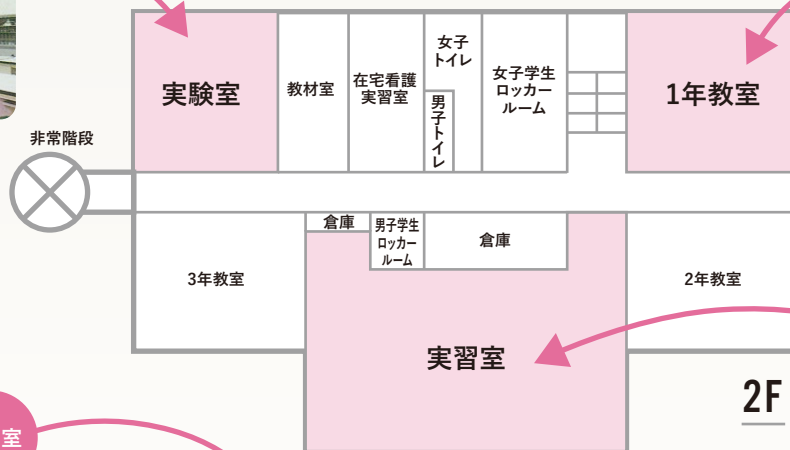


FLOOR GUIDE

平面略図



実験室



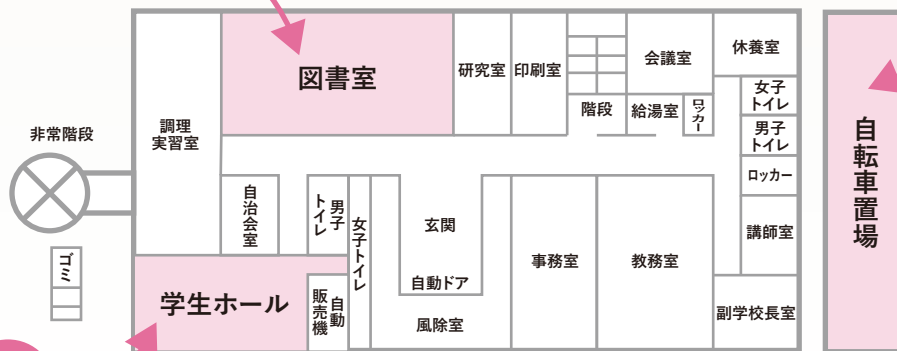
1年教室



実習室



図書室



自転車置場



学生ホール

三友堂看護専門学校

〒992-0045 山形県米沢市中央7丁目5番3-1号
TEL 0238-23-6470 FAX 0238-23-6473

